

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2397400017
事業所名	グループホーム いせ木

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	地域の夏祭りに参加したり、日本舞踊の会の方々に踊りを教えていただいたり、外部の人と交流する機会を多く持つようになっている。買い物や外出先は地域資源を活用し、出かけた先で地域の人との交流を図っている。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	2ヶ月に1回、年6回の会議を開催している。利用者・家族の他、老人クラブ会長、自治会長、民生委員、行政関係者にホームの活動や状況を報告し、意見交換を行っている。利用者の外出時の安全を考え、会議の中で、行政に対し、散歩コースの道路に信号を設置していただけるように頼んだ事例もあり、ホームに関わる人で利用者の生活を支える会として活用している。	○
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	事業者連絡会、地域ケア研修会等を通じて、行政や他施設からの情報収集や意見交換を行い連携を図っている。市の担当者とは良好な関係構築があり、運営の報告や相談を通じて、わからないことや疑問について指導を仰ぎ、運営に反映させている。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	面会時の対面、電話連絡時、介護計画更新時の意向の聴き取り等、直接の聴き取りを基本にしている。家族からの意向や要望を出しやすくするために、日常生活報告書を毎月送付し、本人の状態や状況を伝えている。ホームの行事や行事外出の際には、家族に参加を呼びかけ、家族間の交流の中からも、意向や提案が出るように工夫している。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。